

# 図書館だより

2025年5月388号  
釧路市音別町ふれあい図書館  
編集者/坂本恵一 ☎6-3435



↑本の検索・予約はこちらから↑



↑ふれあい図書館 HP ↑

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10 ふれあい DAY
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20 出前 de おはなし会	21	22	23	24 ふれあい DAY
25	26	27	28	29	30	31

【開館時間】午前10時～午後6時 【休館日】月曜日、第3土・日、祝祭日

予約・リクエスト本、承ります。  
読みたい本等がありましたらご相談ください。  
探します。

## 今月のふれあい DAY

日時:5月10日(土) 11:00~11:30  
場所:児童閲覧室(図書館1階)にて  
「おやこで遊ぼう(ぬりえ)」

日時:5月24日(土) 11:00~11:30  
場所:児童閲覧室(図書館1階)にて  
「おはなし会」

今月は【さくら】というタイトルがつく本を集めてみました!!

北海道では、これからが桜の時期ですね♪

○一般書・実用書

○小説



・静内 二十間道路物語 ・桜の下で待っている ・深山の桜 etc…。是非、手に取ってみてください。

## 2025年本屋大賞は「カフネ」阿部暁子さんに決定

「全国書店員が選んだいちばん! 売りたい本2025年本屋大賞」が決まりました。  
主人公は法務局に勤める女性、離婚や最愛の弟の死による悲しみに暮れているが、弟の元恋人である料理人と関わることで変わっていく。物語の根底には、人と人が助け合うとはどういうことかという問い掛けがあり、柔らかな筆致の奥に貧困やジェンダーなど、さまざまな社会問題が浮かび上がる。作者は岩手県出身で、大学4年間を札幌で過ごしている。

興味のある方は、予約してみてください。既に予約殺到です。

# 5月新刊紹介

## 一般書・実用書

「70代をとびきり楽しむ!」/もののはずみ  
72歳のもののはずみさん、大人気 You-Tube  
チャンネル書籍化。家の中だけでも代わり映えの  
ない毎日でも小さな感動はたくさんみつかると。  
「明るい気持ちになる」と大反響。

「物価を考えるデフレの謎、インフレの謎」/渡辺 努  
物価・金利は、どう動くのか?多くの謎に包まれた  
日本のデフレとインフレ。従来の経済学の常識を  
超え、大胆な仮説で日本経済の謎を読み解く。  
物価研究の第一人者が、最先端の理論・データ分析  
をもとに日本経済最大の謎に迫る!経済の大転換  
を読み解く。

## 絵本

「まめまきぱーらぱら」  
「でんしゃくん、まちへ」  
「もりのなかをとおるのはだあれ?」  
「すみっこぐらしをさがせみんななかよしです編」



## 小説

「マンダラチャート」/垣谷 美雨  
「大谷選手と自分を比べて落ち込む主婦なんて  
滑稽だよ」夫の言葉に傷つき、買い物メモの裏に  
書いたマンダラチャート。書き終えたとたん、  
63歳の雅美はタイムスリップし、気がつけば  
中学生に戻っていた……。  
男尊女卑が色濃く残る昭和で令和の生きづらさ  
を解決するために雅美はどう生き直すか。

「雫」/寺地 はるな  
新たに生まれ変わり、継がれるジュエリー。  
人から人へとつながっていく想い。  
変化しながら続いていく先に広がる、  
新たな始まりの物語。

## 児童書

「パンダのタンタン」  
「ふゆのおばけずかん」  
「めざせ!未来の宇宙飛行士」  
「山の学校キツネのとしよいいん」



今月のおすすめ作家 近藤 史恵さん (1969年5月20日 大阪府出身)

1993年『凍える島』で第4回鮎川哲也賞を受賞。

2008年『サクリファイス』で第10回大藪春彦賞を受賞。

2023年『歌舞伎座の怪紳士』で第9回徳間文庫大賞を受賞。

※誕生月の作家さんの本を読んでみるのも、たまにはよいと思います。

その他の新刊紹介は表面の  
音別町ふれあい図書館 QR  
コードから…。

図書館からの情報は  
表面に記載しています。

音別町ふれあい図書館では、学習スペースを3席設置  
しております。是非、ご活用ください。



# 新刊紹介



## (一般教養・実用書)

- 樺沢 紫苑 「感謝脳」
- 中島 潤子 「更年期の壁」
- 渡辺 努 「物価を考える」
- 中野 晃一 「8コマ日本の政治」
- 佐藤 幸夫 「なんでも世界一図鑑」
- ものはずみ 「70代をとびきり楽しむ！」
- 精神科医 Tomy 「他人を気にしない自分になる」
- 岩田 一成 「やさしい日本語ってなんだろう」
- 永松 麻美 「キレイかどうかは自分で決める」
- 大村 大次郎 「相続は“普通な家庭”が一番危ない」
- 松本 一記 「他人の目が気になる・こわい」
- から抜け出す」
- 北海道新聞社 「今すぐ行きたい！北海道のサウナ」

## (絵本)

- 「まめまきばーらばら」
- 「でんしゃくん、まちへ」
- 「もりのなかをとおるのはだあれ？」
- 「すみっコぐらしをさがせ みんななかよしです編」



## (小説)

- 伊坂 幸太郎 「楽園の楽園」
- 金城 一紀 「友が、消えた」
- 垣谷 美雨 「マンダラチャート」
- 岸本 葉子 「60代、不安はあるけど、今が好き」
- 今野 敏 「任侠梵鐘」
- 「昇華」
- 佐々木 譲 「遥かな夏に」
- 白尾 悠 「隣人のうたはうるさくて、ときどき  
やさしい」
- 島本 理生 「天使は見えないから、描かない」
- 砂原 浩太郎 「冬と瓦礫」
- 寺地 はるな 「雫」
- 水生 大海 「その嘘を、なかったことには」
- 横関 大 「誘拐ジャパン」

## (児童書)

- 「パンダのタンタン」
- 「ふゆのおばけずかん」
- 「めざせ！未来の宇宙飛行士」
- 「山の学校キツネのとしよいいん」

### 「雫」/寺地 はるな

新たに生まれ変わり、継がれるジュエリー。  
人から人へとつながっていく想い。  
変化しながら続いていく先に広がる、  
新たな始まりの物語。